

平成30年3月23日

教育・研究用設備・機器のリユース促進のお願い

自然生命科学研究支援センター長
理事・副学長（研究担当） 竹内 大二

平成28年度から設備サポートセンター整備事業（文科省）の一環として推進しております「遊休設備・機器の譲渡・譲受けにより有効活用を促す事業（設備リユース促進事業）」（以下「リユース」という）事業について、教職員の皆様にはご協力を賜り感謝申し上げます。

皆様も身をもって感じられていることと存じますが、大学の教育・研究環境は厳しさを増しており、大学の財政基盤に好転の兆しは見当たらない状況にあります。このような状況下で、本学が持てるすべての有用資産（人、物、場所、時間）を効率的、効果的に活用することは喫緊の課題です。その対策の一環として「設備リユース促進事業」では、設備・機器のリユースに対して費用支援を実施するとともに、平成29年には「設備リユース仲介WEBシステム」を立ち上げて、学内外の遊休設備・機器情報の掘り出しと譲渡・譲受けの仲介に鋭意努めているところです。

殊の外、年度末にかけてのこの時期は、次年度に向けて新しい学生の受け入れ準備や研究室内のスペース確保等のため、遊休設備・軽微な故障機器・不調機器の処遇に頭を悩ませる事が多いかと存じます。そのような際には**廃棄手続きの前に、まずは「設備リユース仲介WEBシステム」へ設備情報を提供していただきますよう改めてお願い致します。**

これまで設備リユース仲介WEBシステムへご提供いただいた44台のリユース設備のうち27台が新しい場所で活躍し、提供者／譲受者の双方から大変喜ばれています。100万円以下の小型機器も大変好評です。修理が必要な機器でも予想外に譲受要望があり、深刻な設備・機器不足の証左となっております。ある新任教員は、研究費が少ない折、無料で機器が手に入ったと大変喜ばれ、提供者の方に感謝されました。

教職員の皆様におかれましては、重要な年度末行事などで、日々ご多忙のこととは存じますが、特に新任・若手研究者の研究環境整備へのささやかな支援も兼ねて、本学「設備リユース仲介WEBシステム」の活用と設備リユース習慣の定着へのご協力を、重ねてお願い申し上げます。

【本件問合せ先】

設備・技術サポート推進室（内線 津島 8745、8746）（自然生命科学研究支援センター内）

e-mail: setsubi_COR@okayama-u.ac.jp

URL: <http://fspp.kikibun.okayama-u.ac.jp/reuse>

岡山大学設備リユース仲介WEBシステムは、設備・技術サポート推進室WEBサイト内にあります。

検索エンジンで「設備・技術サポート」でご検索ください。

岡山大学「設備サポートセンター整備事業（文部科学省）」（平成 28～30 年度）

教育・研究用 遊休設備・機器のリユース提供のお願い

岡山大学自然生命科学研究支援センター
設備・技術サポート推進室
室長 多田 宏子

平成 28 年度文部科学省「設備サポートセンター整備事業」に本学が採択され、「大学における教育研究設備のサポート体制を強化し、その有効活用を促進すること」を目的として、本学の教育・研究用設備・機器の有効かつ効果的な利用に関するさまざまな整備事業を鋭意進めてまいりました。既に、学内にある設備・機器の共用（共同利用）化、遊休設備・機器の譲渡し・譲受けの促進（リユース促進）、また学外からのリユース設備・機器の譲受け、設備共用化なども進め、着実な成果を挙げています。

平成 29 年度からは「設備リユース促進事業」の一環として、「リユース設備情報を公開して、譲渡し・譲受けを仲介するための WEB システム（設備リユース仲介 WEB システム）」を構築し、既に運用・公開しております。年度末にかけては、研究室内の遊休機器や不調設備等の処分に悩まれる時期かと存じます。廃棄手続きやお蔵入りの前に、設備・技術サポート推進室員へご一報いただければ、WEB 上にリユース設備・機器情報を掲載のご案内をさせていただきます。

年度末でなにかとご多忙とは存じますが、「設備リユース仲介 WEB システム」を活用した教育・研究用遊休設備・機器のリユース促進へご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

~~~~~

#### \*設備 SC 事業による設備リユースの実績

提供機器：学内 38 件、学外 6 件、リユース成立機器：27 件

#### \*リユース提供をお待ちしている機器

- ・「長い間使用していない」「古いが多少の修理をすれば使える」 → 他研究室へリユース
- ・「当分使用予定はない」「将来はまた使うかも」 → 近場・共同利用化リユース
- ・「学内に何台もある汎用機種を廃棄したい」 → 部品確保用のリユース

#### \*リユース要望中の機器

- ・イオンクロマトグラフ、CHN 元素分析装置、HPLC およびその関連機器など（部品提供希望も含む）

#### \*リユース機器の譲受者の声

・「新しいソフトを使えば機能向上できる」「部品を交換すれば十分動く」「多少のことは自分で修理できる」「学生実験に使用できる」「部品取りに利用できる」「使用できるなら管理は厭わない」 etc

~~~~~

【本件問合せ先】

設備・技術サポート推進室（自然生命科学研究支援センター内）

Tel: 内線 津島 8745、8746, e-mail: setsubi_COR@okayama-u.ac.jp

URL <http://fspp.kikibun.okayama-u.ac.jp>